

＜実習指導者と教員のためのワークショップ＞

実習指導体制を共に考えよう！

～フォローアップに向けた第一歩～



【話題提供者】

医療現場：松本直樹氏（井之頭病院）

地域現場：関原育氏

（NPO法人ほっとすぺーす）

養成校：福富律氏（東京家政大学）

ワークショップのねらい

東京における実習指導（精神保健福祉士養成）がより良いものになるよう、実習指導者と教員が話し合う場を設けることは、東京における職能団体の役割の一つと考えています。

このワークショップでは、話題提供をふまえ、実習指導や指導体制についての悩みや課題を、実習指導者と教員がそれぞれの立場から出し合い、可視化し、共有することを目的に開催します。継続的に話し合い、実習指導の質をお互いが高めていくための第一歩として、ぜひご参加ください。現場と養成校がタッグを組んで取り組んでいきましょう！！

日時 2018年 1月27日(土) 13:45～16:45(開場13:30)

会場 公益財団法人 井之頭病院 1号館9階会議室

(三鷹市上連雀4-14-1)

対象 ①実習指導者講習会を修了している実習指導者

②東京都内にある養成校にて養成教育に携わる教員

参加費 会員 1,000円 非会員 3,000円

申込み メールでのお申込みをお願いします(裏面参照)。



申込み方法

◆申込締切は、1月16日(火)とさせていただきます。

◆メールでのお申込みをお願いします。下記①～⑥の項目を全てメールでお知らせ下さい。

①名前(ふりがな)

②所属機関名

③実習指導または養成教育における経験年数

④携帯電話番号(緊急時使用)

⑤メールアドレス(普通連絡用)

⑥会員番号(4桁番号です:会員のみ)

◆申込みメールアドレス:tpswkenshu@gmail.com

◆メールの件名は【0127:ワークショップ申込み】とし、個人毎にお申し込み下さい。

※東京精神保健福祉士協会の取り組みの成果として、本ワークショップの内容や当日のアンケート結果を東京協会の機関紙や日本精神保健福祉士協会学術集会にて報告させていただきます。

【会場について】JR三鷹駅南口より徒歩10分



主催 (一社) 東京精神保健福祉士協会SV運営委員会